

Thank you from OMACHI

# 大町町から、ありがとう



全国各地から寄せられたたくさんの支援。大町町の復興はそんな数多の思いから成し遂げられつつあります。

ここでは、多くの分野に渡り活躍された支援団体について紹介します。



《From》 佐賀県

グリーンコープ生活協同組合さが

専務理事 藤瀬 広樹 さん

Q. 支援をするなかで印象に残った出来事を教えてください。

A. 事前に災害協定を締結したり、令和元年の豪雨災害以降、継続的

大町町の災害支援では、実際に避難所の運営会議に参加させていただき、避難所のニーズにあわせた食糧支援や物資配布、炊き出し支援などを行いました。

Q. 実際に行った災害支援活動について教えてください。

A. すべての生命に寄り添い、助け合い、支え合う地域をめざしてきたグリーンコープだからこそできることがあるのではと考え、被災地の支援活動に取り組んでいます。

令和3年8月豪雨災害では、避難所の訪問活動や被災地域への物資配布などの支援活動を中心にさせていただきました。

## 平時のつながりが有事の助けに

にCSO連携会議を実施していたことで、なにをどの団体に頼めば円滑に支援につながるかの大町町と各災害支援団体との連携がスムーズにいったことがとても印象に残っています。

また、食糧支援で被災地区をお伺いした際に、皆さんが「また来てくれてありがとうね」と声をかけてくれて、自分たちを頼ってくれたことがとても印象に残っています。



## お知らせ 水害に関するヒアリング訪問調査について

日本レスキュー協会と大町町地域おこし協力隊を中心に、令和3年度の災害で被災された人たちのもとに5月から状況確認の訪問をさせていただいております。

訪問調査には地域の皆さんのご理解と民間支援団体や企業のご協力を得ながら実施できています。

昨年の災害で被害に遭った世帯数は約350世帯で、8月23日時点で130世帯ほど訪問させていただきました。

発災の翌年によく見受けられるカビの発生も心配していましたが、想定よりも困られている人も少なく、皆さんの対応が迅速で適切だったのだと思います。

9月に入ってもまだまだ災害に対して不安な思いを抱かれている人たちもいるかと思えます。

現在のお困りごとだけではなく、不安に感じられている事をお伺いし、町での防災・減災啓発活動につなげていきたいと思っていますので、訪問させていただいた場合は率直なご意見を頂けるとありがたいです。

10月頃までは継続しますので、ご理解とご協力をお願いします。



詳しくは▶実施主体：パブリックゲート  
(ペリドット内) ☎ 070-4335-1122